

令和4年6月市議会建設水道委員会資料

第64号議案 令和4年度長崎市下水道事業会計補正予算（第1号）

目次	ページ
1 資材納期の遅延に伴う工事施工期間の延長について……………	1～2
2 アスベスト除去に伴う増額補正について……………	3～4
3 下水道事業会計補正予算（第1号）総括表……………	5

上下水道局

令和4年6月



1 資材納期の遅延に伴う工事施工期間の延長について

(1) 概要

新型コロナウイルス感染症等に起因する半導体等の部品供給不足により、資材納期が遅延していることに伴い、単年度での実施が困難と見込まれる工事について、施工期間を延長し、予算措置を見直そうとするもの。

(2) 見直しの概要

ア 施工期間の延長

資材の納期が遅延することから、単年度事業から2か年事業へ変更しようとするもの。

工事名	施工期間	
	当初	延長後
西部下水処理場水処理脱臭設備（機電）増設工事	令和4年5月～令和5年2月 （単年度：10月間）	令和4年8月～令和5年10月 （2か年：15月間）
西部下水処理場 No.7 主ポンプ設備（機電）増設工事	令和4年5月～令和5年2月 （単年度：10月間）	令和4年8月～令和5年10月 （2か年：15月間）

イ 予算措置の見直し

総事業費は変更しないが、2か年事業とすることに伴い、令和4年度の事業費を減額し、減額分について、令和5年度を期間とする債務負担行為を設定しようとするもの。

（単位：千円）

工事名		令和4年度	令和5年度 債務負担行為	計
補 正 前	西部下水処理場水処理脱臭設備（機電）増設工事	200,000	—	200,000
	西部下水処理場 No.7 主ポンプ設備（機電）増設工事	158,488	—	158,488
	事業費計（①）	358,488	—	358,488
補 正 後	西部下水処理場水処理脱臭設備（機電）増設工事	2,000	198,000	200,000
	西部下水処理場 No.7 主ポンプ設備（機電）増設工事	3,154	155,334	158,488
	事業費計（②）	5,154	353,334	358,488
差額（②-①）		△353,334	353,334	0

※ 債務負担行為（限度額）の財源内訳

（単位：千円）

	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金	国庫補助金 ※	その他	自己資金
西部下水処理場 水処理脱臭設備 （機電）増設工事	198,000	—	—	107,250	—	90,750
西部下水処理場 No.7主ポンプ設備 （機電）増設工事	155,334	—	—	74,167	—	81,167
計	353,334	—	—	181,417	—	171,917

※ 国庫補助金：社会資本整備総合交付金（補助率 1/2、5.5/10）

2 アスベスト除去に伴う増額補正について

(1) 概要

下水処理場の設備改築工事を実施するにあたり、防火区画貫通処理材にアスベストが含有されていることが判明したため、除去作業に係る費用を増額するもの。

(2) 経緯

令和3年

4月 南部下水処理場中央監視制御設備改築工事（R2.10～R4.2）において、防火区画貫通処理材にアスベスト含有が判明

8月 同工事におけるアスベスト含有部分を除去

12月 補正対象工事も含めた工事についても、アスベスト含有が疑われたため、分析業者に検査を依頼

令和4年

3月 検査の結果、アスベスト含有が判明

4月 補正対象工事におけるアスベスト除去費用を算出

6月 今回、アスベスト除去費用を補正予算として計上

(3) 対象工事と除去費（補正額）

以下の工事について、アスベスト除去費用を増額しようとするもの。

（単位：千円）

工事名	工期	現契約額	補正額	計
三重下水処理場 受変電設備改築工事	R3.10～R5.2	378,262	35,000	413,262
東部下水処理場 沈砂池設備改築電気工事	R3.8～R5.2	145,750	7,000	152,750
西部下水処理場 9系水処理設備電気工事	R3.9～R5.1	316,800	8,000	324,800
計		840,812	50,000	890,812

補正予算額及び財源内訳

(単位：千円)

予算科目	事業費	財源内訳					
		企業債 ※1	出資金	国庫補助金 ※2	その他 ※3	自己資金	
補助公共 下水道 建設事業費	補正前	2,523,198	124,500	—	1,290,263	7,772	1,100,663
	補正額	△343,334	—	—	△181,417	—	△161,917
	補正後	2,179,864	124,500	—	1,108,846	7,772	938,746
単独公共 下水道 建設事業費	補正前	1,037,952	775,800	—	—	65,596	196,556
	補正額	40,000	—	—	—	—	40,000
	補正後	1,077,952	775,800	—	—	65,596	236,556
計	補正前	3,561,150	900,300	—	1,290,263	73,368	1,297,219
	補正額	△303,334	—	—	△181,417	—	△121,917
	補正後	3,257,816	900,300	—	1,108,846	73,368	1,175,302

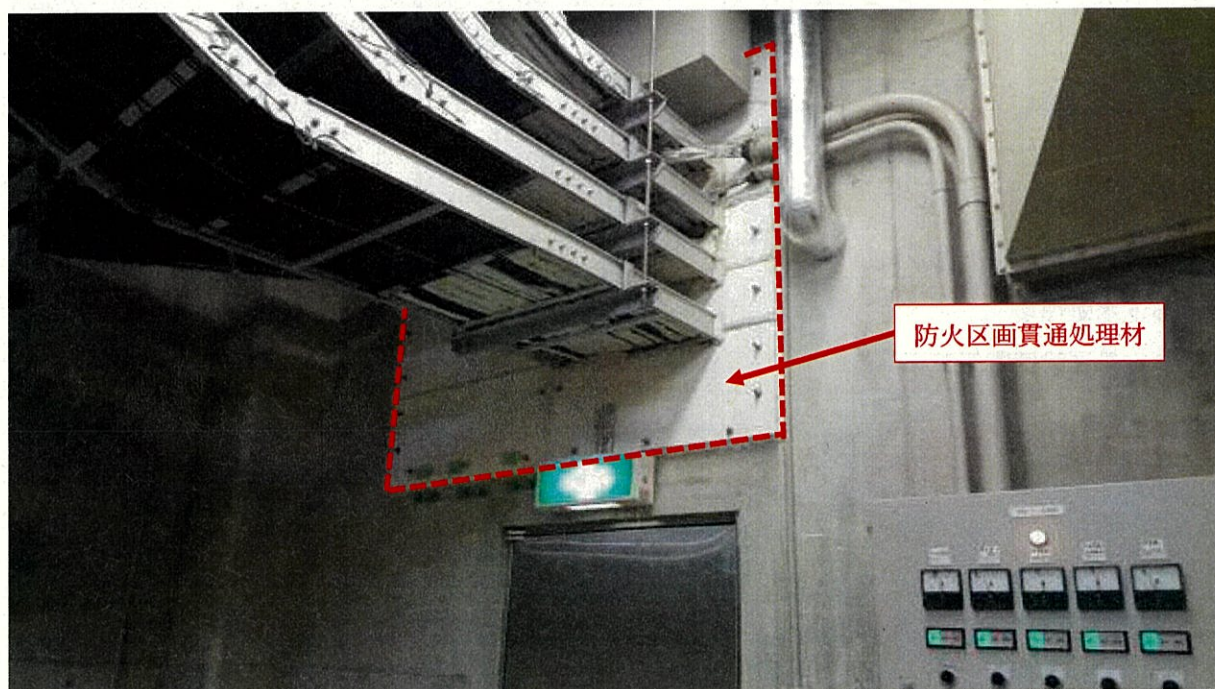
※1 企業債：下水道事業債（充当率 95%）（交付税措置率 30%）

※2 国庫補助金：社会資本整備総合交付金（補助率 5.5/10、1/2）
防災・安全交付金（補助率 5.5/10、1/2）

※3 その他：工事負担金 64,243 千円、受益者負担金 9,125 千円

【参考】

防火区画貫通処理材：ケーブルが防火区画の壁を貫通する部分に設置し、火災発生時にケーブル貫通箇所から他の部屋に延焼を防ぐためのもの



3 下水道事業会計補正予算(第1号)総括表

資本の収入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本の収入	6,172,263	△ 181,417	5,990,846
1 企業債	2,198,600	—	2,198,600
2 出資金	2,317,970	—	2,317,970
3 受益者負担金・分担金	9,497	—	9,497
4 工事負担金	66,043	—	66,043
5 補助金	1,536,428	△ 181,417	1,355,011
1 国庫補助金	1,536,428	△ 181,417	1,355,011
6 補償金	11,600	—	11,600
7 貸付金償還金	32,042	—	32,042
8 固定資産売却代金	83	—	83
1 資本の支出	11,072,261	△ 303,334	10,768,927
1 建設改良費	4,835,598	△ 303,334	4,532,264
1 単独公共下水道建設事業費	1,037,952	40,000	1,077,952
2 単独公共下水道雨水建設事業費	245,330	—	245,330
3 単独特定環境保全公共下水道事業費	3,980	—	3,980
4 補助公共下水道建設事業費	2,523,198	△ 343,334	2,179,864
5 補助公共下水道雨水建設事業費	481,507	—	481,507
6 補助特定環境保全公共下水道事業費	10,400	—	10,400
7 污水改良事業費	125,082	—	125,082
8 新市庁舎建設事業費	315,375	—	315,375
9 営業設備費	46,684	—	46,684
10 リース債務支払額	5,105	—	5,105
11 システム構築費	40,985	—	40,985
2 企業債償還金	6,161,842	—	6,161,842
3 投資	74,821	—	74,821
資本の収支不足額	4,899,998	△ 121,917	4,778,081
補てん財源			
当年度分消費税及び地方消費税資本の収支調整額	263,854	—	263,854
損益勘定留保資金	3,385,551	△ 121,917	3,263,634
減債積立金	1,250,593	—	1,250,593